

昭和こじょう会便り

2013年 3月 71号



校章



創立時の村雲小学校



現在の村雲小学校

村雲小学校

昭和区の小学校シリーズ

発行:名古屋市高年大学鯨城会・昭和鯨城会

2013年3月 71号 目次

表紙	紙	村雲小学校	広報委員会	1
目次・表紙説明			広報委員会	2
表紙に寄せて		村雲小学校について	広報委員会	3
鯨城会報告		高年大学鯨城会について	昭和鯨城会 会長 黒岩 一夫	4
昭和鯨城会活動		報告(11月度～1月度)	総務委員会	5
昭和鯨城会活動		26期生入会説明会について	総務委員会	6
		綺麗な花を咲かせましょう!!	ボランティア委員会	6-7
		ホームページ作成連絡会	広報委員会	7
行事案内		4月～6月の行事予定	行事委員会	8
学区集会情報		滝川学区	日比野 勝 21期 美術	9
		鶴舞学区	加藤 和男 25期 園芸	9
		白金・村雲学区	斎藤 富子 25期 文化	9
行事レポート		興正寺散策及び忘年会	杉田 俊樹 25期 地域 伊勝	10
		熱田神官初詣と摂社・末社巡り	野村 利夫 23期 生活 松栄	11
クラブ活動		パソコンクラブ報告	クラブ 会長 枝廣 啓三	12
		リズム体操クラブ報告	クラブ 会長 辻 慶明	13
		社交ダンスクラブニュース	クラブ 代表 奥中 健司	14
俳句			松永 暁子 25期 文化 滝川	15
俳句			石橋 政雄 17期 環境 広路	15
掲示板			広報委員会	16
編集後記			広報委員会	16
編集委員名簿			広報委員会	16



表紙の説明:

・上の写真は、昭和8年開校記念として造られた二宮金次郎の像で、西門付近の「希望の森」の一角に約80年の間、当時のまま少年の姿でひっそりとたっています。



・中の写真は、開校60周年を記念して設置された碑で、校歌の一部にある歌詞を取り上げたものである。子供が自分達でこんな子供になろうと思い描きやすい言葉が刻まれています。



・下の写真は、開校当時の校章で中心に剣が形よく施され、天叢雲剣を象徴した重厚なもので、今も額に収められ大切に保存されている。終戦後採用された現在の校章は表紙のように、村雲の文字に群がる雲が囲っているデザインになっています。

広報委員会

表紙に寄せて

村雲小学校について

広報委員会

今回は昭和区で広路、御器所、吹上に次いで4番目に古い村雲小学校の開校当時と現在の校舎の写真を表紙にしました。来年には80周年となる学校です。

先日市川校長先生に歴史的なお話を聞いたり、貴重な資料を見せて頂きました。

昭和の時代に入ると子供の数が大変増え新しい学校が必要になった。昭和8年御器所尋常高等小学校を分け、当時の高辻尋常小学校・小針尋常小学校の一部を加え新しく叢雲尋常小学校が生まれた。この叢雲は熱田神宮に祀られている天叢雲剣(草薙の剣ともいう)から名付けられたようである。当時の児童数は約1,300人で「至誠」「勤労」「自治」「奉仕」という四つの校訓の許に教育がおこなわれた。昭和16年太平洋戦争の始まる年、叢雲国民学校と改められた。昭和20年5月の大空襲で校舎が全部焼けてしまい、個人の家や、当時めずらしかつた学校プールの水を抜いた所で、又御器所国民学校での間借り授業で勉強を続けた。昭和21年には高辻小学校を統合して叢雲国民学校となった。昭和22年焼け跡が整理され新しい校舎ができた。スレート瓦の粗末な仮校舎だったが子供も先生も涙して喜んだとの事である。その年2月名古屋市立村雲小学校と改称された。その後昭和27年には児童数の増加のため、白金小学校と分かれることになった。

現在は児童数311名、教職員数28名で14学級(特別支援学級2クラスを含む)となっており、教育方針として「よく学び 心豊かに たくましく生きる」を目指して、職員の方々一丸となり村雲っ子のためにご指導されている。

施設の特徴としては、昭和39年には名古屋市の研究指定校となったこともあり広い運動場(訪ねた時は6年生の体育授業中)とその一角には、大変立派な「希望の森」と名付けられた樹木園・岩石園・散策道・ウッドデッキ等が整備されていて、子供達の憩いの場所となっている。この森にはおよそ100種類余の植物があり、学校の管理する森としては結構大規模なものである。又、特別支援学級があり肢体不自由な子供が移動しやすいようにエレベーターが昨年設置された。



市の中心部にありながら、周囲が住宅地のため静かな緑豊かな落ち着いた環境の中、季節さがし・昔の遊びや暮らしの体験・お年寄りや園児との交流を大切にする教育をされている。これからは担う子供たちに力を注いだ教育に応援したいと思いました。

鯨城会報告

高年大学鯨城学園について

昭和鯨城会 会長 黒岩 一夫

平成 23 年 10 月名古屋市第三者委員会において「廃止」の判定結果が下され、学園の存続に疑問が生じました。以後「何故、仕分けなのか」「何故、廃止なのか」議論を挟む余地もなく私たちの眼前から消えました。

私たちは、今日までの時間の経過の中でなにを知り得たのでしょうか。

マスコミ報道から流れる「見直しによる存続」とか「25 年度は従来どおり継続される」とか報道に一喜一憂をしてきました。そして今「広報なごや 2 月号」紙面に 28 期生募集広告が載り、25 年度「学園の存続が確実」となったことを知り、ほっとしました。反面、25 年度存続のために何がなされてきたのか、少しだけ分かってきました。



学園管理者たる名古屋市社会福祉協議会専門部会が平成 24 年 4 月 17 日に「高年大学鯨城学園あり方検討委員会」を設置し、その検討結果を平成 24 年 6 月に提言した中間報告の要点は以下のとおりです。

基本方針「ともに学び生かしあい次代へつなぐ鯨城生」

提案 1: 定員枠と講義回数を増やす。

提案 2: 在校生に提供するプログラムを充実させる。

提案 3: 卒業生の活躍を支援する体制を強化する。

提案 4: 効率的で安定的な学園運営を行う。

提案 5: 教室活用、授業料を再検討する。

この提言を基に、高年大学鯨城学園は抜本的改革を行なわれ、次期の学園管理者は 26 年度以降の経営に取り組むこととなります。

学園の変容とともに、私たちの鯨城会もまた変革を余儀なくされるでしょう。鯨城会が求められる諸問題を事前に検討し、速やかに対応できるだけの備えが必要でしょう。

ところで、新年度から鯨城会に「今後の鯨城会を良くするための委員会」が設けられるようです。学生協議会にも「地域と結びついた活動検討小委員会」が設立されたとか。

昭和鯨城会は新年度に向けて活動が始まります。新年度は鯨城学園・鯨城会・昭和鯨城会の躍進の年にしましょう。

昭和鯨城会活動報告

総務委員会

平成24年 11 月度

- 2日(金) 昭和鯨城会 役員会、委員会(昭和区役所にて)
- 3日(土) 川名の森づくり(川名公園の花壇植栽と手入れ)
- 15日(木) 鯨城学園 第27回文化祭
- 21日(土) 鯨城学園 第27回文化祭
- 〃 27期生対象、地域ミーティング(鯨城学園にて)
- 〃 昭和鯨城会行事:鈴蘭南座観劇会
- 28日(水) 第1回昭和区主要道路大清掃会山王線:吸場町~八事間

平成24年 12 月度

- 1日(土) 川名森づくり(苗の移植と手入れ)
- 6日(木) 公開講座:体験的ジャーナリズム(伏見プラザ5階)
- 14日(金) 昭和鯨城会 役員会、委員会(昭和区役所にて)
- 〃 昭和鯨城会学区幹事会(生涯学習センターにて)
- 〃 「昭和こじょう会便り」70号 発行
- 20日(木) 埋蔵金宝探しフィールドワーク実施(下見)
- 21日(金) 昭和鯨城会行事:八事山興正寺年末参拝と忘年会
- 29日(土) クリーンパートナー(清掃活動):地下鉄荒畑~御器所

平成 25 年 1 月度

- 1日(金) 昭和鯨城会 役員会、委員会(昭和区役所にて)
- 17日(水) 昭和鯨城会行事:熱田神宮初詣と昼食会
- 18日(金) 第2回 26期生昭和鯨城会入会説明会(鯨城学園にて)
- 23日(水) クリーンパートナー(清掃活動):地下鉄荒畑~御器所



昭和鯨城会活動

26期生入会説明会について

総務委員会

2回にわたり26期生に対し、昭和鯨城会への入会案内と入会手続きを行った。

1回目は1月18日(金)会場は鯨城学園8階第3講義室。区内該当者は31名であったが、出席したのは23名出席率は74%とやや低調であった。会議は昭和鯨城会の最近の活動状況などを説明した後、ボランティア委員会ははじめ4委員会がそれぞれの活動内容を説明し入会を促した。次に「入会届」の記入方法の説明と併せて年会費の受付を行った。しかし考える時間が欲しいとの意見が出たため、手続きは次回を含め随意とした。それでも15名の方が年会費を支払い入会してくれた。

2回目は2月6日(水)昭和区役所の6階会議室で行った。出席した26期生はわずか10名(他1名は受付のみ)、この時点での入会者総数は18名となった。副会長など役員候補や所属委員会を決めなければならないのに大変困った。しかし振り返れば昨年もほぼ同様な状況。出席者が少なすぎると異議を出し散会してしまった25期生に比べれば、26期生は積極性があった。会議は進められ副会長、鯨城会幹事・副会計そして各副委員長の候補がほぼ決まり、所属も出席者はすべて決まった。今後の活動に期待したい。

綺麗な花を咲かせましょう !!

ボランティア委員会

昭和鯨城会は種々のボランティア活動を行っておりますが、今回は昭和鯨城会の実施している花壇の管理について紹介します。

昭和鯨城会の花壇管理はボランティア団体「ゆめ緑道ごきそ」の下で実施しております。この団体は昭和区の「まちづくり推進室」に加入し活動しており、これには多くの会が参加しております。昭和鯨城会もその一員としてこれに協力しております。

「ゆめ緑道ごきそ」は、山王通の荒畑～御器所間および御器所～川名間で、道路両側にある花壇やプランターの花の植栽・管理を行っております。昭和鯨城会の分担する花壇は、荒畑瑞雲保育園北側2面と川名公園の2面です。この花壇の管理は「ゆめ緑道ごきそ」が川



名公園で育成した花苗をもらって、担当する花壇に植栽したり、当番制で夏の散水をしたりすることです。このため、川名公園では春から秋まで毎週土曜日9:30からそれぞれ花壇に集まって実施しております。また荒畑花壇では随時集合して手入れを行っております。

花壇いっぱい綺麗な花の咲いているのを見るのは、とても気持ちの良いものです。心を癒してくれます。花を愛する人は心の綺麗な人とも言われています。しかし

川名公園の花壇の周りには草がすぐ伸びてしまい、せっかくの花もすぐ隠れてしまいます。このため今年ボランティア会員はもとより他の鯨城会員にも声をかけ、草刈りを積極的に行いたいと思っています。

お花の好きな人、ボランティアに燃えている人、運動不足の人、どなたでも参加していただくことを期待しております。活動を通じて会話も弾みます。心地よい汗をかいてみませんか。一仕事した後のコーヒータイムでは人の「和」も広がります。鯨城会の輪がどんどん広がるよう皆様の参加を待っております。

ホームページ作成委員連絡会について

広報委員会

平成25年1月24日(木)に本年度第2回目の鯨城会ホームページ作成協力委員連絡会が開催され、昭和鯨城会から広報委員長のほか、副会長・総務副委員長も出席しました。

今回はホームページへの記事掲載方法に関して、写真の入力を中心としたかなり細部にわたる説明がありました。写真の掲載について参考になることが多く、今後各区の入力に統一的な運用が期待されております。

昭和鯨城会は今までホームページの入力が十分ではなかったが、今後皆様に見ていただいて期待される内容にするように努めたいと考えております。今年に入ってからの記事修正や、行事報告・写真なども掲載いたしましたのでホームページを開いて見てください。また、皆さんからの意見・感想なども投稿出来ますので利用してみてください。



ホームページ



鯨城会選択表



スケジュール表



昭和鯨城会掲示板

ホームページの開き方は「昭和こじょう会便り 2012 9月 69号」を参照してください。
「鯨城会選択表」は「鯨城会ホームページ」の「区会便り」の枠をクリックしてください。
「スケジュール表」や「掲示板」は「鯨城会選択表」の右側の欄から選択してください。

行事案内

平成 25 年 4 月～6 月の行事予定

行事委員会

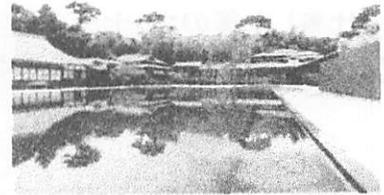
[4 月] 新緑の八事山(興正寺)を歩く

都会にありながら豊かな自然と歴史のある「癒しの空」として市民に親しまれている、GW恒例の「八事の森の春まつり」の中新緑と歴史に浸りましょう。

日 時 4月 29 日(月)

集合場所 八事興正寺児童遊園付近(興正寺
総門西隣り立体駐車場北側)

集合時間 午前 10 時 15 分



[5 月] 水の都 大垣市散策 <ボランティアガイド付>

松尾芭蕉の「奥の細道ゆかりの都市」水郷の街、中山道の宿場、関ヶ原の戦いの西軍石田三成の本拠地として有名な大垣城等々早春の中での歴史散策。

日 時 5月 24 日(金)

集合場所 JR東海道線大垣駅改札口出口

集合時間 午前 9 時 50 分



[6 月] 宗次ホール ランチタイム名曲コンサート

「クラシック音楽を通じて人と街をやさしくしたい」との思いから年間 370 回を超えるコンサートを開催し気軽にクラシックが聴ける宗次ホールでの鑑賞とその後ランチ。

日 時 6月 28 日(金)

集合場所 中区役所 1 階玄関前

集合時間 午前 11 時 00 分



photo - 1550455

平成 25 年度昭和鯉城会行事予定 (案)

7 月以降は計画案ですので変更する事もあります。

4 月 29 日(月)	八事興正寺 八事の森の春まつりと新緑の八事山を歩く
5 月 24 日(金)	水の都 大垣市散策<ボランティアガイド付>
6 月 28 日(金)	宗次ホール ランチタイム名曲コンサート
7 月 26 日(金)	名古屋市科学館 プラネタリウム観望
9 月	グラウンドゴルフ
10 月 27 日(日)	昭和区区民まつり 場所 鶴舞公園
11 月 22 日(金)	東山動植物園とスカイタワー紅葉散策<ボランティアガイド付>
12 月 20 日(金)	日泰寺と揚輝荘散策<ボランティアガイド付> 夜 忘年会
1 月 17 日(金)	大須観音初詣と大須界隈散策<ボランティアガイド付> ランチ
2 月 25 日(火)	芝居小屋鈴蘭南座<大衆演劇>
3 月	グラウンドゴルフ

学区集会情報

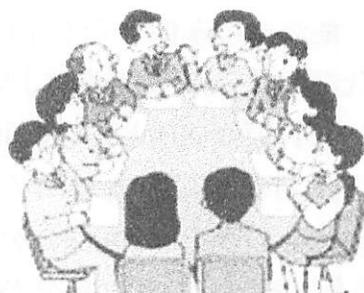
滝川学区

21期 (美術) 日比野 勝

滝川学区自主集会を平成24年5月より、月一回第一月曜日10時より「コメダ山手店」でモーニングタイムに開催しており、毎月4名から8名が参加しております。滝川学区には21名会員がおり学区が広範囲であり、歩いての参加と開催日に問題があるのか、参加者が少ないなあ～。

25年度総会開催日に新会員を含め参加者で話し合い、再度開催日等を決めたいと思っております。

集会での話題は昭和鯉城会の活動内容説明とか、ご近所報告、趣味等色々、気ままな時間を過ごし楽しんでおります。ご近所でも会員の顔もわからない現状、道で会った時ぐらい挨拶が出来るようにしたいですね。これからも開催していきますので気楽に参加をお願い致します。



鶴舞学区

25期 (園芸) 加藤 和男

毎月第1月曜日の午前中、喫茶カプチーノに集まりミーティングをしています。いつも出席されるのは8名程ですが、奥の個室で丁度良い会議室になっています。古くからの会員の方が多く、新入りの25期生の出席は私を含めて1ないし2名となさけない現状です。

会員には昭和区の民生委員の会長や保健委員の会長、前町内会長などバリバリの地域活動をしている先輩が多く頼もしい存在です。

また15期生の高齢のKさんは毎回出席され、多才なそのお話に癒されています。勿論鯉城会の動向や行事の募集などは2名の女性の役員さんが詳しく説明してくれます。楽しく有意義な集まりだと思いますが、もっと多くの会員の方々に出席してほしいと願っています。



© 1997 Studio Ghibli

白金・村雲学区

25期 (文化) 斎藤 富子

白金・村雲2学区の合同集会は3ヶ月に1度年4回開催しています。場所は両学区の中程に位置する喫茶「白菊」に三々五々集まり1時間半ほどの雑談会となっています。

私は12月に初めて参加させていただきました。その日は10人程が集まりましたが、テーブルが3箇所に分かれているため皆で話をする事が出来ず、コミュニケーション不足で終わってしまいました。

同じ学区に住む人達の小さな集まりだからこそ出来る意見交換、情報発信をゆっくり楽しい雰囲気です。話せる場所を一考する必要があります。



行事レポート

興正寺散策及び忘年会

25期(地域) 伊勝 杉田 俊樹

昭和鯉城会の平成24年最後の行事が行われました。幸い天気にも恵まれ総勢23名参加しました。午後1時に地下鉄八事駅を出発、正門から入り五重塔を見て能満堂を見学しました。

能満堂は享保2年(1717)尾張徳川家第六代藩主継友公の寄進により建立され、以後徳川家祈願修法所として大切に扱われました。女人禁制の門より東を修行の場とされました。当山代々の墓を通り九品仏を見て宝塔の干支廻りをしました。これは自分が生まれた干支の上に腰掛ければ無病息災に暮らせると言われています。大日堂は八事山内で最も高い所にある建物で元禄10年(1697)徳川二代藩主光友



公が母の供養のために寄進しました。堂内には高さ3.8メートル、重さ2トンの大日如来像が安置されています。自然が色濃く残っている八事山興正寺は昭和区の誇り、名古屋の誇りだと思います。この自然が末永く守られることを願ってやみません。最後に西山本堂には阿彌陀如来、弘法大師、大髄求明王、不動明王等が祀られています。たまたま弘法大師の命日にあたり法話が聞けました。

話は余談になりますが、興正寺の北東に山本球場(後の国鉄球場)がありました。今はマンションが林立しその敷地内に記念碑が元のピッチャープレートの位置に建っています。昭和20年代の後半だと思いますが、今や伝説のエース400勝投手金田正一投手や伝説のホームランバッターの小鶴誠選手がキャンプに来ていました。地元の中日の選手も来ていました。昭和29年ドラフト1位空谷投手(のちの児玉投手)、昭和35年には権藤博投手も見ました。新人で入団した年だったと思いますが素人の私が見ても当時から素晴らしい選手でした。

興正寺散策が終わると地下鉄八事駅から名城線にて栄に向かいました。

いよいよお待ちかねの忘年会。お酒を酌み交わしているうちに極楽浄土へ行った気分となり、全く覚えがありません。皆さんに大変迷惑をおかけしました。



行事レポート

熱田神宮初詣と摂社・末社巡り

23期 (生活A) 松榮 野村 利夫

今年の熱田神宮初詣はすでに1月2日に済ませていましたが、いつもは訪れていない摂社・末社へもガイド付きで案内していただけるということで、1月17日(木) 昭和鯨城会の初詣行事に参加しました。



当日の参加者は会長以下16名で地下鉄神宮西駅改札口へ集合。冬晴れの好天ではあったがやや肌寒いなかボランティアガイドは、前田さんと佐々木さんの2名にお願いし、2班に分かれて境内を案内していただきました。

弘法大師お手植えと云われる樹齢千年以上の大楠や、結婚式場にも使われている客殿などを見ながら本宮へ進みお参りをしました。西門には数台の団体参拝者の観光バスが停まっていますが、さすがに17日ともなれば三が日の雑踏が嘘のように本宮の直前まで近づくことが出来、楽にお参りできました。

草薙の剣をご神体とし天照大神を祭神とする熱田神宮は、今年記念すべき創祀1900年を迎えますが、戦災で本宮が焼失し、戦後しばらくは本宮がない時期があり、昭和28年の伊勢遷宮の際に解体された内宮の木材により、昭和30年に本宮が再建されたそうです。

参拝後、自動車のお祓い所となっている祈祷殿を見学、椅子代わりに置かれていた昔の山車の木製大車輪に感心しました。昨年12月から通行できるようになった本宮西側から奥へ進み、基礎土台なしで直接地面から柱が立つ珍しい建て方で造られた一之御前神社もお参りしました。本宮の後ろへ回ると、裏からも本宮を参拝できるように鳥居と賽銭箱が設けられていたのには驚かされました。さらに進むと洞穴のような御神庫(防空壕)があり、中は8畳程の広さで遷座の際のご神体置き場などに使われていたようです。そのまま森の中の遊歩道のような「こころの小径」を歩き、眼や美肌に良いといわれる湧水が出る清水社、明治26年までご神体が奉安されていた土用殿のほか御田神社、龍神社、パワースポットとなっている樹齢千年以上の大楠などを経て本宮東側にある神楽殿の前に出ました。

舞楽神事が行われる築三百年以上の古い西楽所や織田信長が桶狭間の戦勝お礼に奉納した重厚な信長塀を見ながら道路を南へ進み、さらに総数43社に及ぶ摂社・末社のうちのいくつかについて、祭神やそのいわれの説明を受けて約2時間の見学を終了しました。

終了後、都合により帰られた一部の方を除き、13名で白鳥庭園近くのSlow Foods「白鳥物語」で、ドリンクバー付の前菜ビュッフェの昼食を歓談しながら楽しみ、帰りは日比野駅から地下鉄に乗り流れ解散となりました。何回も訪れている熱田神宮ですが、初めて知ったことも多くあり、有意義な1日を過ごすことが出来ました。

昭和鯉城パソコンクラブ報告

クラブ会長 枝廣 啓三

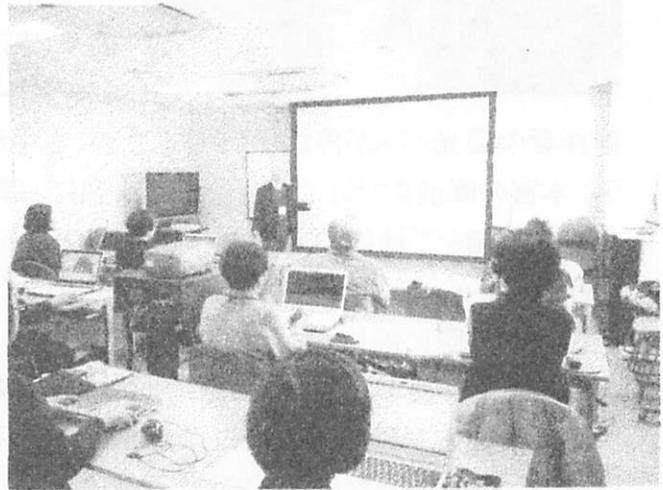
早いもので昭和鯉城パソコンクラブを結成し早 1 年を経過致しました。今回はクラブ運営の考え方、勉強会の実情、平成 25 年度新会員募集に付いて報告させていただきます。

クラブ運営の考え方の第 1 は会員皆で楽しく、わいわい言いながらパソコンの勉強会を開催し、そこでパソコンの知識向上を図ることです。第 2 には会員の親睦と社会に貢献を図ることです。第 3 には会員の作品が展示会等に参加できるようになることです。そのために勉強会以外に今年は食事会を 2 回、写真の撮影会を 1 回開催致しました。

パソコンの指導はボランティア活動になるということで、昭和鯉城パソコンクラブは昭和区社会福祉協議会にボランティア登録し、クラブ単独で社会福祉協議会の施設を利用させて頂ける様に致しました。

勉強会の実情に付きましては、会場は昭和区社会福祉協議会の会議室を借用して月に 2 回開催しています。今年は、昨年 4 月に設立準備を致し、5 月より活動を開始し、勉強会は本年 3 月までに 22 回開催する予定です。

会員の皆様は勉強会の課題に毎回非常に真剣に取り組んでおられ終了時間も忘れて実施されています。



文字の打てない人も数人おられましたが、今では全員文字は打てる様になられ簡単な文章でしたら全員できる様になられました。文章に罫線の利用、写真の挿入等に付きましては、出来る人、出来ない人等がおられ各人で多少習熟度の差が生じています。

平成 25 年度新会員の募集に付きましては、26 期生のみ 2 名募集させていただきます。現在の会員数は 17 名ですが、平成 25 年度 4 月より退会される方はおられません。昭和区社会福祉協議会の会議室は 17 名分しか席が有りません。勉強会欠席者が毎回 2~3 名はありますので、その分で 26 期生の席の対応をしようと考えています。

25 期生以前の昭和鯉城会会員の皆様には昨年 3 月に、定員 15 名で募集させていただきましたが正規に応募されました方は 17 名で、2 名お断りするのもお気の毒ですので 17 名全員入会して頂きました。今回は 26 期生のみ会員募集とさせていただきます。

また勉強会は今先生 2 名で行っていますが、これ以上会員数が増えますと勉強会での生徒への面倒が見切れなくなりますので、これ以上の会員募集は致しかねるのが現状です。

新会員募集に付きましては以上の様な事情ですので宜しくご理解の程お願い致します。

リズム体操クラブ報告

クラブ会長 辻 慶明

25年度上期(4月から9月)のスポーツセンターの会場取り作業は皆さんに12月中旬に申込み葉書を書いて頂き、1月9日に名古屋市情報センターに持込み提出、1月21日発表があり、昭和スポーツセンター第2会場(18回)第1会場(3回)中スポーツセンター(2回)の計23回が予約できましたのでお知らせ致します。

さて私事で恐縮ですが、前号と前々号で健康長寿や100歳以上の日本の長寿について書きました。小生も今まで健康の仲間と自負していましたが、去年の秋名古屋市の特定健康診査を受け、その時ホームドクターに勧められて大腸がんの検診も受診したところ要検査との事・・・結果はポリープ3個と腫瘍が見つかり、71歳にして初めての入院を体験することに成りました。

八事日赤病院を紹介され待つ事1ヶ月半、その内に癌が大きくなるのではないかと妻は心配するが小生にはどうする事も出来ません。1月15日入院して知ったのは患者さんの多い事である。1階の受付はまるで込み合う駅の待合室かと思うくらい人で混雑している。病室まで案内され病院のパジャマに着替えると急に患者になった気分、何人もの看護婦さんが来て色々指示がある。小生の手術は切腹せずに『大腸内視鏡的粘膜下層剥離術』という肛門から内視鏡をいれてやるので早期大腸癌には体の負担も少なく経費も安くできるとの事で、近年この方法が保険適用されたようです。

小生の手術の結果は4センチ四方の腫瘍を摘出する事が出来、悪性ではあったが病理結果は癌は粘膜にとどまり、断端に腫瘍細胞を認めないため、治療完了と考えますと主治医からのコメントを頂きました。今思う事は早期発見の為手術も入院期間も短く済んでよかったと思います。これも健康診査の効用でしょう。皆さんも早期発見のためには健康診査を受けた方が良いと思います。そしてやはり元気でリズム体操にお出掛け頂くのが一番幸せのようです。

皆さんもお読みに成られたと思いますが、名古屋市老人クラブ通信(なごやかひろば)の記事に、気持ち良い生活を送るために高齢者に必要なものは、キョウヨウ(『教養』-今日・用がある-) キョウイク(『教育』-今日・行くところがある-)と言われていました。成る程と思いました。健康で今まで経験したことを役立てながら社会に貢献していけたら良いですね。25年4月からは新しいメンバーも加わってより楽しく仲の良いクラブになりますよう努力してまいります。ご協力よろしくお願い致します。



お知らせ

昭和区OB会の皆さん、リズム体操に入りたい方は昭和区の皆さんを優先します。
ご希望の方はご連絡下さい。

連絡先: 会長 辻 慶明 電話 833-8892

クラブ便り

社交ダンスクラブニュース

クラブ代表 奥中 健司

当クラブの会計年度は、2月1日に始まり翌年の1月31日に終わります。従って平成24年度のクラブ活動は、1月20日第80回例会をもって終了いたしました。2月17日午後「昭和ダンス平成24年度総会」を開催することに計画しています。総会に提出する資料として、平成24年度行事報告書を作成しました。その内容を簡単に披露したいと思います。

例会(レッスン)は、24年2月5日に始まり、計画通り20回開催することができました。昭和スポーツセンター軽運動室の利用は、会員の申し込みによる毎月の抽選にて会場の確保が出来るので、20回の例会開催は満足できる日数と考えられます。

5月11日に松浦敏子先生が亡くなられた後、6月3日より竹内日出男先生にご指導をお願いしております。例会以外の特別行事は、以下のごとく7回開催しました。



24年 2月 19日	23年度総会	先生と22名出席
3月 25日	松浦教室25周年記念発表会に参加	21名出席
	打ち上げ反省会	16名出席
4月 1日	松浦先生を囲んで昼食会	先生と8名出席
5月 6日	「コジョウステップ」10周年パーティに参加	14名出席
8月 24日	中日加藤ダンス教室主催のパーティに参加	15名出席
25年 1月 6日	新年会	先生と19名出席

1月20日の例会のとき、昭和鯨城会会長 黒岩一夫氏より、4月30日開催の昭和鯨城会総会終了後のアトラクションとして、出演の依頼があり当惑しながらも承諾しました。ご期待に添うダンスができるか心配ですが、会員によりフォーメーションダンスをご披露する予定で早々に練習を開始します。

訂正とお詫び

70号のクラブ便り 社交ダンスクラブニュースの松浦先生の肩書きに誤記がありました。関係者には大変ご迷惑をかけ申し訳ありませんでした。訂正してお詫び申し上げます。

正しくは

「名古屋市 高齢者スポーツ教室 ダンス講師 松浦敏子先生」 でした。

俳句

二五期 (文化A) 滝川 松永暉子

カーテンの隙間一寸初日の出

振り袖を気づかう雨の初詣

村いまだ眠りの中の雪あかり

初日の湾風穏やかに鳶舞えり

鳶の舞う日和や岬春めきぬ

冬苺食むや遠くで海鳴れり

潮騒や春めくものが沖からくる

奥の間に届く日差しや冬立ちぬ

ひそやかに芽ぐむ日溜まり福寿草

メジロ鳴き隣家の庭へ移りけり



俳句

十七期 (環境) 広路 石橋政雄

近辺雑詠

臘梅や茶室新たな也有園

陽を秘めて遙か島より寒牡丹

ドングラン見守る人の着ぶくれ

困炉裏端姉さん被りに火の粉とび

頬被りして迎ふる園の猿

節分

節分の街に繰り出す七福神

節分や露店の陰の千鳥塚

巡回の節分バスや豆こぼれ

福求め鳩も詣づる節分会

ポケットに福豆残る友の通夜



掲 示 板

平成 25 年 昭和鯨城会総会案内

日 時 : 平成 25 年 4 月 30 日(火) 午前 10 時~11 時 35 分

場 所 : 昭和区役所講堂

受 付 : 午前 9 時 30 分より

行 事 : I. 総会

II. 学区連絡会



編 集 後 記

このところ尖閣列島問題を始め、北朝鮮の地下核実験やグアム島の無差別殺生事件など、安心・安全の少ない事が多い。ただこんな中でも、日本の景気に元気が出てきた事が慰めになっており、長続きすることが期待されている。

一方この間、我々に関係する高年大学の廃止が話題となったが、当面 28 期生の募集がされることになった。今後鯨城会の存在を意義付けるためにも、広報委員会として従来どおりの広報誌発行にとらわれず、時代の変化に応じた広報誌が求められている。

この1年間、24・25 期生を中心に続けてきた広報委員会もこの 71 号を区切りに、次期広報委員会へ引き継ぐことになる。新たな視点で今後への対応が期待される。

顧みると、68号発行から今日まで、多くの皆様にご協力をいただき、計画通り広報誌発行が出来たことに感謝を申し上げるとともに、引き続きご支援・ご協力をお願いする次第です。

昭和鯨城会『昭和こじょう会便り』2013年3月71号

発行責任者 黒岩 一夫

広報委員長 石川 清美

協力委員 北川 勝彦 加藤 和男

佐藤 幸男 高島 徹 國枝三枝子 後藤美恵子 辻 和子

斎藤 富子 松田 徳也 服部 邦宏 河島 敏子 高木恵美子